

内容

- 夏休みは家庭と地域が、子どもの成長の舞台です!
- 先生たちも、がんばっています!
さまざまな機会をとらえた、教職員研修の紹介
- 夏休みは県立施設で感動体験!
- やりがい～「人づくり」の現場から～第1回
- おでかけガイド
- なるほど教育! おしえて広場Vol.4

平成18(2006)年 7月10日発行 広島県教育委員会

学校 家庭 地域

くわいっすぽ

学校を変える。教育が変わる。

チャレンジ!! 元気いっぱい!!

夏休みは 家庭と地域が、子どもの成長の舞台です!



食べる

一日3食で正しい生活リズムを!

朝・昼・夕の「3食」はご飯やパンなどの主食、肉や魚などの主菜、野菜などの副菜をバランスよく組み合わせて食べましょう! 一日3回の食事は、元気な遊びや勉強するときの集中力につながります。地域の料理教室に参加したり、家族での楽しい食事の時間をつくりましょう。

遊ぶ

さあ、しっかり体を動かそう!

体力は「生きる力」の極めて重要な要素で、健康や意欲・気力の充実に関わっています。子どもがスポーツを始めるきっかけや、スポーツを続けていく動機付けとして、家族でスポーツをすることが有効です。今年の夏休みは、家族で体力づくりに取り組み、「元気」と「やる気」を高めましょう!

家庭学習

決めた時間に決めた勉強をする習慣を!

生活習慣とともに、学習習慣を身に付けましょう。ポイントは子どもが自分で決めて守ること。計画表を作り、計画通りにできたかどうか記録させるのもおすすめです。そして、温かく励ますことが大切です。

新しいことにチャレンジ!!

長い休みを生かして、自由研究やものづくりなどの、子どもたちの取組みを応援しましょう。

読む

夏休みは家族で、読書にチャレンジ!

夏休みはいろんな本を読むチャンス。家族で同じ本を読んで感想を話し合えば、子どもはもっと、読書の楽しさを実感できます。子どもにすすみたい本など、図書に関するご相談は、お気軽にお近くの図書館へおたずねください。

守る

子どもの犯罪被害と非行の防止を!

「一人で遊ばない」「知らない人についていかない」「どこで遊ぶのか家の人に知らせておく」など、子どもに約束をさせて防犯意識を持たせましょう。保護者同士でも子どものルール違反を注意したり、日常のあいさつや声かけをするなど、地域で子どもたちを見守りましょう。

インターネット利用は安全に

インターネット(携帯電話サイト)は便利ですが、有害・誤情報や詐欺サイトもあります。子どもを危険から守るため、大人が目配り、インターネットや子どもの利用実態に関心をもち、子どもと一緒にルールについて話し合しましょう。

“わたしの・我が家の愛読書!” キャンペーン

あなたが感動した本、誰かにすすみたい本を、400字程度で紹介してください。どなたでも応募できます。
○募集期間/平成18年9月30日(土)まで ○お問い合わせ/“わたしの・我が家の愛読書!” キャンペーン係
〒730-8514 広島市中区基町9-42 広島県教育委員会指導第一課
☎082(513)4976 電子メール shidou1@pref.hiroshima.jp 作品は広島県教育委員会教育長HPで紹介!

「ことばを大切に」ロゴマークが決定

～知ろう!語ろう!楽しもう!言葉は皆の宝物～

県内の子どもたちの応募作品の中から、ことばを大切にするためのロゴマークを決定しました! このロゴマークを使って「ことばの大切さ」を広く呼びかけていきます。



先生たちも、がんばっています!

～さまざまな機会をとらえた、教職員研修の紹介～

児童生徒が確かな学力を身に付け、心豊かに健やかに成長することは、私たちの願いです。「知・徳・体の基礎・基本の徹底」と「学校経営改革」の2つを柱として、教育改革をさらに進め、学校教育に対する信頼性・満足度を高めていきます。「新たな『教育県ひろしま』の創造」に向けて、教職員の資質・指導力の向上のための取組みも進めています。



夏休みを活用した研修

児童生徒たちが自主学習やスポーツにがんばっている夏休み。教員も夏休み以降の授業に備えて、さまざまな研修を行っています。

新しく採用された教員は…

〔宿泊研修〕

まとまった研修期間がとれる夏休みを利用して、各校の新任教員は3泊4日の宿泊研修に参加します。さまざまな演習や発表、他校の教員との交流を通じて、実践的な指導力の向上を図っています。



平成18年度 宿泊研修の日程

8月8日	8月9日	8月10日	8月11日
●開講式 ●コミュニケーション技術(講義・演習)など	●生徒指導・教育相談(講義・演習) ●ディベート(演習) ●課題別研修(演習)など	●ことばの教育(講義・演習) ●体験活動 ●課題別研修(演習)など	●課題別研修(発表) ●閉講式など

ベテランの教員も…

〔民間企業等派遣研修〕

県内のホテルやスーパー、金融機関などで、約5日間の業務体験を行います。ふだん学校では体験できない仕事や接客を通じて、意識改革を図ります。そこで学んだことを生かし、開かれた学校づくりに向けてリーダーシップを発揮できる人材の育成をめざしています。



～さらに本格的な取組みも～

夏休みを利用した短期派遣のほか、約半年間の長期派遣も行っています。民間企業の経営の実際を体験し、学校組織マネジメントに生かします。

年間を通じた研修

一人ひとりの教職員の能力と意欲の向上を図り、より良い授業や学校活動などを通じて、学校の教育力を高める人材を育成しています。

●教職員の経験に応じた体系的な研修プログラム

教職員の経験や能力に応じて、5～10年ごとのステップを設け、それぞれの段階に応じた研修を行います。

1～5年目	6～10年目	11～20年目	21年目～
基礎的資質の育成 初任者研修・2年目研修・3年目研修(民間企業等派遣)など	実践的指導力の向上 6年目研修	課題解決力の向上 10年経験者研修・民間企業等派遣・教員長期研修・大学院派遣など	総合的力量的育成・充実 管理職研修・エキスパート研修など

年間約4,700人の教職員がこの研修に参加しています!

●教育センターを中心とした専門研修

教職員のスキルアップを通じて学校教育の充実を図るために、教育センターが中心となって、授業力のアップや専門的な内容の研修を行っています。

年間約4,400人の教職員がこの研修に参加しています!

好評! サテライト研修

学校の希望に応じて、教育センターから職員が出向いて行う研修です。学校は、小学校社会科「学カアップの授業づくり」講座、「知的障害を伴う自閉症指導」など、50以上の講座の中から希望する講座を選んで、校内研修を行っています。平成14年度のスタート以来、着実に応募が増え、多くの教職員が積極的に参加しています。

サテライト研修に参加した教職員の声

「児童生徒の好ましい人間関係づくりへの支援」講座
対象校:三次市立十日市中学校・十日市小学校
実施日:平成18年6月14日(水) 場所:三次市立十日市中学校
子どもたちの望ましい人間関係づくりを支援するため、演習を通してカウンセリング技法などを学ぶ研修を行いました。

- 子どもの心を開かせるための具体的な技術が分かりました。教職員がカウンセリングをするには、経験と技術が必要ながよく分かりました。今後も勉強していきたいと思えます。
- 子どもたちへの具体的な声かけ事例はとても参考になりました。現場で働く私としては、一般論より具体的な事例が学べたこの研修は大変ありがたかった。
- 教育センターに行かなければ受講できない貴重な内容を、学校現場で教職員全員で受講できたことに感謝!

サテライト研修 応募者増加!!

平成14 4,153人 平成17(年) 10,056人

自主的な研修

学校外でも教科別などの研究会に参加して、自主的な研究活動に取り組んでいます。

●小・中学校の教育研究会では…

ふだんは地域ごとに研究を進めており、その研究成果を県内に広めるため、県大会を年1回開催しています。また、各部会の教員が工夫して製作した教材・教具を一堂に展示・紹介したり配布したりする「教材・教具フェア」も開催し、子どもたちの理解を深め、興味・関心を高める授業に役立てています。



●高等学校の研究会では…

教科教育などの部会で、地区ごとに公開研究授業を行っています。また、生徒が独創的な発想による問題の解き方を発表しあう「数学コンクール」や、英語を使ったコミュニケーション活動を集中的に行う「英語集中合宿」を開催しています。

●盲・ろう・養護学校の研究会では…

会員の中から研究推進スタッフを募集し、「自閉症の児童生徒に対する指導の在り方」など、テーマごとのグループを組織し研究を行っています。

生徒とつくれた「教材・教具」

「空中浮遊アルミ缶モーター」

坂町立坂中学校技術・家庭科 湊 和昭 教諭
この教具は、3年生が学習するモーター(冷蔵庫に使うベルチ素子を利用した放熱用ファン)の原理を分かりやすく教えるために、科学部の生徒と製作しました。缶が浮いた状態で回転させるのに苦心しましたが、授業では生徒に「何で?」という疑問が生まれ、好評でした。これからも興味を持てる教材・教具を、生徒と一緒に作っていきます。



夏休みは県立施設で感動体験!

夏休みは、子どもたちが新しいことに会うチャンスです。夏休みの県立施設では、ふだん学校や家庭では体験できない催しがいっぱい。見て、ふれて、楽しんでください。



図書館の裏側をのぞいてみよう!

●書庫見学ツアー

ふだんは見ることのできない地下書庫を司書がご案内。図書館の仕事を知るチャンス!
日時/毎月第4日曜日 各11時～11時40分 定員/10人

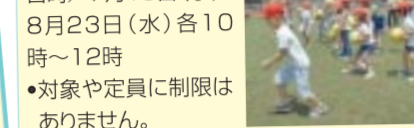
●夏休みおはなし会ウィーク

期間/8月22日(火)～27日(日)11時～11時40分(期間中毎日開催)
広島市中区千田町3丁目7-47広島県情報プラザ内 ☎082(241)2299

芝生の上ではだしてかけっこ!

●芝生で遊ぼう!!

芝生の上で遊ぶと気持ちいい!! サンプルフチェ広島のコーチと一緒に体を動かそう!
日時/7月19日(水)・8月23日(水)各10時～12時
●対象や定員に制限はありません。



広島市西区観音新町2-11-124 ☎082(231)3077

冒険しよう!

●「わんぱく冒険隊・夏」参加者募集

わんぱくっ子集まれ! 夏休みの思い出をいっぱいつくりよう! 野外炊事、キャンプファイヤーなど。受付期間/受付中～7月27日(木)まで
期間/8月27日(日)・28日(月)1泊2日(テント泊)
対象/小学1～3年生 定員/30人

安芸高田市吉田町吉田406 ☎0826(42)2311

美術館で子どもと話をしよう!

●所蔵作品展「親子ギャラリートーク」

友の会ボランティア・ギャラリーガイドがわかりやすく作品を解説! 作品を見ながら家族の会話が弾みます。
日時/7月22日(土)11時～、8月26日(土)11時～
広島市中区上磯町2-22 ☎082(221)6246

源氏物語の世界へようこそ!

●特別展「よみがえる源氏物語絵巻一平成復元絵巻のすべて」

国宝「源氏物語絵巻」をハイテク復元。平安時代の着物や建物も登場するほか、絵巻の白抜き絵(絵はがき)も用意しています(子ども対象)。西日本で初公開!
期間/8月18日(金)～9月24日(日)



福山市西町2-4-1 ☎084(931)2513

古代になろう!

●ふどきの丘体験教室

むかしの人はどんな生活をしていたのかな? ●第3回「分銅形土製品をつくらう」
日時/7月29日(土)10時～12時 定員/40人
申込/7月15日(土)まで
●第4回「弥生土器を焼こう」
日時/8月19日(土)10時～15時
内容/第1回～第3回体験教室(5月～7月)でつくった自分の作品(はにわ・弥生土器・分銅形土製品)を焼こう! 申込不要。見学自由。

三次市小田幸町122 ☎0824(66)2881

感動体験ジュニア・レポーター募集中!

いろんなところに出掛けて感動した体験を、作文にしてみんなに伝えよう!

ジュニア・レポーター 14万人!
昨年は

内容/年間5本以上の作文を作成した児童・生徒をジュニア・レポーターに認定
対象/県内小学生・中学生 申込/学校単位で実施

お問い合わせ 文化課 ☎082(513)5021

やりがい

～「人づくり」の現場から～

「美術作品鑑賞教室」の現場



県立美術館 主任学芸員 宮本真希子さん

「学校と美術館をつなぐ仕事をしています。県立美術館は広島ゆかりの作家の作品もたくさん! 郷土の誇りとして県外からのお客さまをぜひご案内ください!

Q どんな思いで「美術作品鑑賞教室」に取り組んでいますか?
A 「美術作品にはこんな楽しみ方があるよ」と鑑賞のヒントを示してあげると、子どもたちが美術作品を楽しみむきかけになってほしいと思います。

Q 今回の授業で工夫したことは?
A より興味を持ってもらうために、子どもたちが好きな動物を描いた作品を選び、作品を見て物語を考えてもらうことにしました。物語を考え、それをワークシートにマンガと言葉で書き込むという作業を取り入れることで、参加型のクリエイティブな授業をめざしました。

Q 子どもたちの物語を見た感想は?
A 美術作品に描かれた動物を見る目がとてもやさしい! 心が洗われますね(笑)。作品の解釈に正解はありません。自由な発想にふれて、私たちも作品の新しい解釈を発見しました。

Q やりがいを感じるのはどんなとき?
A 子どもたちが感動してくれたり、先生方からも関心を持っていただいたとき。「今まで興味なかったけど関心があった」「これからは一人で美術館に行ってみよう」と反応が返ってくるとうれしいですね。

「美術作品鑑賞教室」とは、県立美術館の所蔵作品を学校へ持ち込み、先生と学芸員と一緒に鑑賞授業のこと。「鑑賞教育推進モデル地域事業・遠隔地アウトリーチ事業」として広島県教育委員会が応援しています。

お問い合わせ 広島県立美術館 ☎082(221)6246

平成18年度から新しく始まる計画をご紹介します

●広島県総合計画「元気挑戦プラン」

本県のめざそうとする将来像などを明らかにした「元気挑戦プラン」ができました。大きな柱の一つが、「人づくり」。「人づくり」で中心的な役割を果たす教育については、子どもたちの学力の定着・向上、豊かな心と健やかな体を育むための目標・施策などを掲げています。この計画に基づいて、今後5年間、さらに次代を担う「人づくり」に取り組んでいきます。

●新広島県スポーツ振興計画

豊かなスポーツライフの実現をめざして、平成18年度から平成22年度までの5年間で、次の取組みを行います。

- 総合型地域スポーツクラブの設立・育成など「地域スポーツの振興」
- 子どもの体力・運動能力向上など「ジュニアスポーツの振興」
- 国体出場選手・ジュニア選手の育成強化など「競技スポーツの振興」

本県の児童生徒の体力・運動能力調査結果が全国平均と比較して同じく上回っている割合

現状(平成17年度) 51.5% → 75%に!

皆さんも好みやレベルに応じて、好きなときに好きなスポーツを気軽に行う、見る、応援する、支える、トップをめざすなど、さまざまな形でスポーツに接し、豊かな生活を送りましょう!

元気なひろしまっ子を育てよう

「食・遊・読」サポート隊募集中!

子どもたちの「食べる」「遊ぶ」「読む」などの活動を応援する団体などを募集します!
「食・遊・読」サポート隊として登録し、広島県教育委員会が活動内容を広く紹介します。

申込・お問い合わせ 生涯学習課 ☎082(513)5014 詳しくは <http://www.pref.hiroshima.jp/kyouiku/ohen-project/index.htm>

●おのみち100km徒歩の旅 実行委員会

子どもたちが、新・尾道市内100kmを4泊5日で歩き抜く事業を実施。自分自身の内面を鍛え、人との関わりの素晴らしさに気付くことを願っています。

●きりん文庫

野間きみ子さんは、自宅のリビングルームを週に一度「きりん文庫」(東広島市西条町)として開放。約4,000冊の蔵書を子どもに貸し出しています。

おでかけガイド

詳細については、各施設にご確認ください。

広島県立美術館 ☎082(221)6246
広島市中区上機町2-22

特別展「生誕120年 藤田嗣治展」
 ■期間/8月3日(木)～10月9日(月・祝)
 ■内容/パリを魅了し世界に認められた画家・藤田嗣治の全貌を明らかにする初めての展覧会。エコール・ド・パリ時代から晩年までの代表作・資料約100点を紹介。©Kimiyo Foujita & SPDA, Tokyo, 2006

特別展「ウルトラマン誕生40年の軌跡 ウルトラマン伝説」
 ■期間/10月18日(水)～11月19日(日)
 ■内容/ウルトラマン誕生40年の軌跡を追い、幅広い角度からウルトラマンの魅力を紹介。ウルトラマン撮影会も実施。
 ©1966 円谷プロ

広島県立歴史博物館 ☎084(931)2513
福山市西町2-4-1

歴史講演会「戦国期備後地域における都市空間」
 ■日時/7月29日(土)14時～15時30分
 ■講師/山村亜希さん(愛知県立大学)

特別展開催記念講演会「国宝<源氏物語絵巻>と復元模写をめぐる」
 ■日時/8月19日(土)14時～15時30分
 ■講師/四辻秀紀さん(徳川美術館)

企画展「芸備の刀剣」
 ■期間/10月13日(金)～11月19日(日)
 ■内容/芸備地方に伝わる刀剣を展示。

スポット展示(常設展示室)
 ■期間/「明治～昭和初期の教科書」7月28日(金)～8月24日(木)、「世界地図の中の日本」8月25日(金)～9月21日(木)

広島県立吉田少年自然の家 ☎0826(42)2311 安芸高田市吉田町吉田406

「幼児キャンプ」
 ■期間/10月7日(土)・8日(日)
 ■対象/年長5～6歳児
 ■定員/30人
 ■受付期間/9月6日(水)まで

「わんぱく冒険隊・秋」
 ■期間/10月21日(土)・22日(日)
 ■対象/小学1～3年生
 ■定員/30人
 ■受付期間/8月21日(月)～9月20日(水)

参加者募集

広島県立福山少年自然の家 ☎084(935)7166 福山市金江町藁江619-2

「FUNチャレンジクラブ」
 普段の生活でなかなかできない体験を行う3回シリーズの通年事業の参加者募集です。20kmロングウォーク、ダンボールの家づくりなどを実施予定。

■期間/①9月16日(土)～18日(月・祝) ②10月7日(土)・8日(日) ③1月20日(土)・21日(日)
 ■対象/小学3年生～中学生
 ■定員/30人
 ■受付期間/8月2日(水)～16日(水)

参加者募集

広島県立歴史民俗資料館 ☎0824(66)2881
三次市小田幸町122

夏の展示会「収蔵逸品展」
 ■期間/7月14日(金)～9月3日(日)
 ■内容/同館が収蔵する逸品資料を紹介。

第3回文化財講座「稲亭物怪録と三次の物怪」
 ■日時/7月22日(土)14時～16時
 ■講師/杉本好伸さん(安田女子大学)

特別公開講座(第4回文化財講座)「政治が生み出した『古墳のまつり』」
 ■日時/8月26日(土)14時～16時
 ■講師/水野正好さん(財)大阪府文化財センター)

特別企画展「鑪(たたら)ー中国山地の鉄と人ー」
 ■期間/10月6日(金)～11月19日(日)
 ■内容/鑪の文化を紹介。

第5回文化財講座「『もののけ姫』にたたらを読み解く」
 ■日時/10月14日(土)14時～16時
 ■講師/野原建一さん(県立広島大学)

特別企画展記念講演会(第6回文化財講座)「製鉄はいつ始まったのか」
 ■日時/11月11日(土)14時～16時
 ■講師/藤尾慎一郎さん(国立歴史民俗博物館)

展示解説会
 ■日時/夏の展示会:7月29日(土)、8月12日(土)・19日(土)、特別企画展:10月21日(土)、11月4日(土)・18日(土)各13時～14時
 ■内容/担当学芸員が展示内容を解説。

頼山陽史跡資料館 ☎082(542)7022
広島市中区袋町5-15

中国新聞連載小説「頼山陽」挿絵原画展【第3期「日本外史」完成へ】
 ■期間/7月19日(水)～10月1日(日)
 ■内容/中国新聞で連載中の小説「頼山陽」挿絵の原画を展示。

縮景園 ☎082(221)3620
広島市中区上機町2-11

納涼茶会
 ■日時/8月27日(日)
 ■内容/裏千家淡交会:夕暮れの池の面や木々の緑をわたる涼風の中での茶会。

敬老茶会
 ■日時/9月18日(月・祝)
 ■内容/上田宗箇流和風会:多年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者を敬愛し、「敬老の日」を記念して開催。65歳以上の方および付き添いの小・中・高校生は入園料・茶券とも無料。

観月茶会
 ■日時/10月6日(金)
 ■内容/上田宗箇流和風会:毎年旧暦8月15日(十五夜)に開催。仲秋の名月を愛で、琴の音に耳を傾けながらの茶会。

邦楽名曲鑑賞会
 ■日時/10月22日(日)
 ■内容/広島邦楽連盟:古来日本人が親しんできた邦楽の姿を再現し、庭園や日本建築との総合的な伝統文化を味わう鑑賞会。

広島県立図書館 ☎082(241)2299
広島市中区千田町3丁目7-47
広島県情報プラザ内

図書資料展示 文書館共同展示「写真が語る戦後の広島」
 ■期間/7月11日(火)～10月1日(日)
 ■内容/戦後の広島を撮影した写真資料を中心とした展示。

図書資料展示 文字活字文化の記念日「出版・流通」
 ■期間/10月3日(火)～11月26日(日)
 ■内容/出版の歴史などに関する資料を展示。

広島県立生涯学習センター ☎082(262)9129
広島市東区光町2丁目1-14

青少年地域貢献活動「やる気じゃネット!青春じゃけん」実践交流会
 ■日時/11月26日(日)
 ■内容/県内で地域貢献活動をしている青少年グループが、実践発表を通じて交流を深めます。

高等学校を途中で退学された方などの

高校生活 再挑戦!

再入学・編入学

Q 高校を中退しましたが、もう一度高校で学べますか。
 A 元の高校で学びたい場合には「再入学」、他の高校で学びたい場合には「編入学」という制度があり、以前修得した単位数を考慮して再・編入学する学年を決定します。

Q 再入学や編入学を希望する場合、どうしたらよいですか。
 A 再入学や編入学は、通常、各高等学校が実施する試験を受けて許可されることとなりますので、まず、希望する高校にお問い合わせください。

お問い合わせ 指導第二課 ☎082(513)4992

広島県の将来を担う どなたでも入場OK!

「人」づくりの取組みを紹介します!!

広島県キャリア教育推進フォーラム
 キャリア教育について、もっと知ろう! シンポジウム、モデル地域の実践発表、児童生徒の体験発表など。
 ■日時 10月28日(土)10時～16時30分
 ■会場 東広島市中央公民館大ホール(東広島市西条栄町)

高校生スペシャリストの祭典
 今、高校ではどんな産業教育が行われているの? 農業、工業、商業、家庭、看護、福祉を学ぶ高校生の作品展示や交流イベントなど。
 ■日時 10月28日(土)、29日(日)
 ■会場 東広島市中央公民館(東広島市西条栄町)

お問い合わせ 指導第二課 ☎082(513)4998

障害のあるお子さんの就学相談・教育相談に応じます

就学相談 「わが子に必要な教育内容を、わが子に合った方法で指導する学校は?」といった相談は、お住まいの市町の教育委員会で受け付けています。就学相談の担当者が学校教育に関する情報を提供し、アドバイスを行っています。

教育相談 「成長・発達の見通しを知りたい」「子どもに必要な教育内容を知りたい」といった相談は、県内の各相談機関で受け付けています。担当者が情報を提供し、アドバイスを行っています。

- 県立教育センター
- 盲・ろう・養護学校
- 広島県発達障害者支援センター など

相談機関などの情報を「障害のある子どもと保護者のための教育相談ガイドブック」「一人一人が輝くために」に掲載しています。

お問い合わせ 特別支援教育室 ☎082(513)4982

なるほど教育!

おしえて広場

皆さんからの質問や素朴な疑問に、
 広島県教育委員会がお答えします。 [Vol.4]

<素朴な疑問・質問 大募集!>
 本コーナーで聞いてみたい疑問・質問を、どんどん下記宛先へお寄せください。採用された方には、粗品を進呈します。
 ■応募方法 はがきに「あなたが聞いてみたいこと」、名前、住所、「くりっぶ」へのご意見・ご感想を書いて郵送してください。
 ※個人情報情報はプレゼントの発送にのみ使用します。

給食のメニューには、どのような工夫がされているの?

多様な食品を組み合わせ、栄養のバランスがとれたおいしい給食となるよう工夫しています。

給食の食事内容は、成長期にある子どもたちの健康の保持増進と体位の向上、また、各地域や学校の子どもの実態にあったものとなるよう、多様な食品を組み合わせ、必要な栄養素を確保できるようにしています。具体的には、特にカルシウムや鉄分などの不足しがちな栄養素の補給、小魚・海藻・豆類など家庭の食卓で忘れがちな食品や地場産物の活用を図っています。さらに、食物アレルギーを持つ子どもへの対応など、いろいろと工夫した学校給食の実施に努めています。

ご意見などは、広島県政もみじファクスや郵送でも受け付けています。

広島県教育委員会教育長ホームページ <http://www.pref.hiroshima.jp/kyouiku/hotline/>
 県政もみじファクス FAX 082(224)1122 ボックス番号 80034
 郵送 〒730-8514 広島市中区基町9-42 広島県教育委員会総務課教育政策室 宛
 Eメール kyoukouhou@pref.hiroshima.jp

<編集・発行>広島県教育委員会総務課教育政策室
 〒730-8514 広島市中区基町9番42号
 ☎082(513)4934
 ●点字版の「くりっぶ」を発行していますので、希望される方はご連絡ください。

R100
 古紙配合率100%再生紙を使用しています。